Ⅹ　研修全体構想図

児童の実態
- 明るく元気で素直である。
- 思いや考えをまとめ表現する力が不足している。
- 学習内容理解の個人差が大きい。

父母の願い
- 自分の考えをはっきりと言える子供
- 善悪の判断ができる子供
- 優しさと思いやりのある子供

学　校　教　育　目　標

思いやりのある子供
よく考える子供
健康な子供
『心身ともに健康で，主体的･創造的に生きる心豊かでたくましい子供の育成』を図る。

日本国憲法
教育基本法等関連法規
小学校学習指導要領
宮城県教育基本方針
みやぎの志教育プラン
大崎市教育基本方針

研　修　主　題

自分の思いや考えを進んで表現する児童の育成

～ミニ授業研修を大切にし，授業展開に志教育の視点を意識した国語科の授業作りを通して～

国語科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し，伝え合う力を高めるとともに，思考力や想像力及び言語感覚を養い，国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

志教育の三つの視点

1　人とかかわる
2　よりよい生き方をもとめる
3　社会での役割をはたす

読みを深め（言葉や文，叙述内容，表現の工夫，主題などを手掛かりに，登場人物の心情や情景を豊かに想像したり，筆者の主題に対する自分の思いや考えを明確にしたりすること。），
進んで表現し(収集した情報や話合いを基に，思いや考え，意見，感想．疑問などをもち，自分なりの言葉で表現すること。），
認め合う（互いの思いや考えを発表し合い，比較しながら聞き，共通点や相異点，良さなどを見付け，理解し合うこと。）。

各教科,道徳,特別活動等との関連

国語科の学習の中だけでなく，それ以外のあらゆる機会を視野に入れ，相互の関連や発展にも十分配慮した指導計画，学習内容，学習方法の工夫や教材の開発に努める。

研　修　目　標

ミニ授業研修体制を推進し，授業展開に志教育の視点を意識した国語科の授業作りを通して，自分の思いや考えを進んで表現する児童の育成の在り方を探究する。

研　修　の　視　点

視点１　発問・指示の吟味
イ　取り上げる語や文の明確化　ロ　意図的な音読の位置付け　ハ　板書・発問・指導計画表の作成
視点２　思いや考えを交流する場の工夫
イ　学習形態の工夫　ロ　話合いの目的・着眼点の明確化　ハ　効果的な指導過程への位置付け
二　思いや考えの変容・広がり・深まりを表現させる工夫（音読・発表・動作化・感想・意見など）
視点３　志教育三つの視点の意識化
イ　人とかかわる　ロ　よりよい生き方をもとめる　ハ　社会での役割をはたす
視点４　ミニ授業研修体制の推進
イ　ミニ授業研修の実施　ロ　全校授業研修の実施　ハ　後起案指導案の作成

授業研修部
（授業研修，理論研修）

全校授業研修　学年部授業研修

ミニ授業研修

後起案指導案

学習環境部
（日常活動，掲示物）

実践研修･実践記録の累積